

入選句

水の音梢の音も春めけり

富山県朝日町

狩谷トシ子

風薫る良寛耐雪御風展

新潟県長岡市

金子充宏

朝風や潮目で変はる海のいろ

群馬県安中市

須藤恵美子

落鮎の命を握り串を打つ

富山県朝日町

藤田 孝

天の川ふるさとの夜は更かすもの

富山県朝日町

藤田 孝

俯瞰する妻入りの町山笑ふ

三重県桑名市

佐竹昌子

浜焼の 店高ひの土間涼し

埼玉県飯能市

浅見秀溪

男の香少し残して卒業す

新潟県長岡市

石田益枝

十薬の花をちりばめ銀河句碑

千葉県浦安市

中村かよ

蓑虫の棲むを許して芭蕉園

東京都亀有

新井洋子

はるばると良寛の旅冬銀河

岐阜県岐阜市

丸山正樹

ゆつくりと日陰に変える秋の雲

富山県朝日町

藤田 孝

はつなつや良寛さまに夫似てゐる

群馬県東吾妻町

酒井せつ子

良寛の墓碑へかそけき昼の虫

東京都池袋

遠藤 風琴

淡雪や色とりどりの下校傘

新潟県長岡市

石田 益枝

切妻に歲月重ね蟬時雨

群馬県安中市

須藤恵美子

芭蕉園佇む釣瓶落しかな

千葉県船橋市

岡戸 良一

良寛と子の指せる佐渡春霞

新潟県長岡市

松井 広宇

葛の葉のゆるる佐渡より来し風に

新潟県長岡市

松井 広宇

「海雪」の歌ひろがりて夏燕

新潟県長岡市

長谷川 昌枝

あめんぼのひとつの影が走り去る

富山県朝日町

藤田 孝

秋潮の香や良寛の世にあそぶ

大阪府堺市

徳澤 彰子

溝ぞばを路に散らして馳け来る児

新潟県長岡市

石田益枝

土雛や妻の幼き日の思ひ

新潟県長岡市

石田富男

妻入りの一筋町や走り梅雨

愛知県岡崎市

大井篤子

カーテンに熟柿の影ゆれやまず

富山県朝日町

藤田孝

百里来て天領に見る天の川

宮城県登米市

藤野尚之

秋夕日良寛像は海を向く

新潟県弥彦村

小林誠一

黄水仙海風の向き知らせをり

新潟県三条市

横田優子

タンポポの名残りの夢を綴る丘

新潟県刈羽村

巻口省三

子と遊ぶ良寛像に新樹雨

愛知県岡崎市

宮本房子

はまなすや子と良寛の和み像

愛知県岡崎市

河合澄江

夏の蝶いつもひとりを楽しめる

神奈川県横浜市

仲井亮二

ししうどの海よりの風うけてをり

神奈川県二宮町

松井恭子

良寛の真筆にあふ青葉かな

神奈川県二宮町

松井恭子

良寛像たたく霰や佐渡はるか

群馬県前橋市

清井圭子

大焚火太らせ父の船待てる

神奈川県横浜市

鹿野島孝二

子と語る良寛像の目の涼し

愛知県豊田市

岡田理江

沖はるか光を散らし鳥帰る

新潟県長岡市

清水香乱

絶え間なく波蹴りもぐる栄螺とり

群馬県伊勢崎市

奥伊都子

妻入りの屋根打つ夏の光かな

群馬県伊勢崎市

奥重機

良寛の句碑あり今朝の法師蟬

千葉県我孫子市

光成敏子

どの樹にも巣箱や秋の芭蕉園

東京都武蔵野市

木多春雄

紙風船良寛堂に遊ぶ子等

新潟県長岡市

松井広宇

露の濡れをり雨の上りけり

新潟県長岡市

松井 広宇

良寛の里夏蝶にいざなはれ

静岡県静岡市

三浦 晴子

夏盛り此処は天領出雲崎

群馬県下仁田町

大嶋 睦

秋風が私のはほに語りかけ

新潟県三条市

外山 夢唯

木々芽吹く芭蕉憩ひし出雲崎

愛知県豊田市

石川 恵美子

海の子と遊ぶ良寛庭涼し

埼玉県飯能市

浅見 秀溪

片貝の花火につられ出雲崎

東京都東村山市

滝澤 秋子

青鳶や北国街道往来史

新潟県上越市

八田 勢都子

妻入りの屋根春光に忘える

新潟県長岡市

松井 宏宇

十月の磯小きぎみに寄せる波

新潟県長岡市

松井 宏宇